

## はじめに

## 調査の背景・目的

- 専門工事業界は現在、深刻な若者不足と職人の高齢化に直面しており、この傾向は今後も続くと思われまます。一方で、外国人労働者の受け入れも増加しています。
- 本調査は、特定日（詳しくは後述）を決めて、(一社)建設産業専門団体連合会（建専連）の傘下全業種の稼働職人の人数を、属性（年齢層、性別、日本人、外国人）ごとに把握させて頂くものです。
- 建専連傘下にどれだけの職人が存在するかの大切な調査ですので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。
- 調査結果は施策提言の基礎資料としても活用することとし、今後も毎年、本調査を実施していくことにより、継続的にモニタリングさせて頂く予定としています。

## ご回答者について

- 本調査のご回答者は、現場の施工体制で一番上層に位置する正会員企業となります。（回答者は現場施工者とし、メーカーや資材業者は除く。）
- ただし、正会員企業から正会員企業への発注工事の場合には、発注側（上層側）の正会員が回答してください。

## システム要件

- アンケートの回答には、ブラウザのCookie及びJavaScriptの設定を有効にする必要があります。
- 推奨環境（OS）…
  - 【PC】Windows 11以降、macOS 13 Ventura以降
  - 【スマホ・タブレット】Android 9以降、iOS(iPadOS)16以降
  - ※上記以外のOSでは、正常に動作しない場合がございます。
- 推奨環境（ブラウザ）…
  - 【PC】Edge、Chrome 最新版、Firefox 最新版、Safari 最新版
  - 【スマホ】Chrome 最新版、Safari 最新版
  - ※上記以外のブラウザでは、正常に動作しない場合がございます。

次へ»

## まずは貴社の概要についてお伺いします

F1. 貴社名	<input type="text"/>	
F2. 所属団体 (1つ選択)	<input type="radio"/> 1 (一社)建築開口部協会 <input type="radio"/> 2 (一社)消防施設工事協会 <input type="radio"/> 3 全国圧接業協同組合連合会 <input type="radio"/> 4 全国管工事業協同組合連合会 <input type="radio"/> 5 (一社)全国圧入協会 <input type="radio"/> 6 (一社)全国基礎工事業団体連合会 <input type="radio"/> 7 (一社)全国クレーン建設業協会 <input type="radio"/> 8 (一社)全国建設室内工事業協会 <input type="radio"/> 9 (一社)全国コンクリート圧送事業団体連合会 <input type="radio"/> 10 (一社)全国タイル業協会 <input type="radio"/> 11 (公社)全国鉄筋工事業協会 <input type="radio"/> 12 (一社)全国道路標識・標示業協会 <input type="radio"/> 13 (一社)全国防水工事業協会 <input type="radio"/> 14 全国マスチック事業協同組合連合会 <input type="radio"/> 15 ダイヤモンド工事業協同組合 <input type="radio"/> 16 (一社)日本アンカー協会 <input type="radio"/> 17 (一社)日本ウレタン断熱協会 <input type="radio"/> 18 日本外壁仕上業協同組合連合会	<input type="radio"/> 19 (一社)日本機械土工協会 <input type="radio"/> 20 (一社)日本基礎建設協会 <input type="radio"/> 21 日本金属工事業協同組合 <input type="radio"/> 22 日本建設インテリア事業協同組合連合会 <input type="radio"/> 23 (一社)日本建設躯体工事業団体連合会 <input type="radio"/> 24 (一社)日本型枠工事業協会 <input type="radio"/> 25 (一社)日本建築板金協会 <input type="radio"/> 26 (一社)日本左官業組合連合会 <input type="radio"/> 27 日本室内装飾事業協同組合連合会 <input type="radio"/> 28 (一社)日本シャッター・ドア協会 <input type="radio"/> 29 (一社)日本造園組合連合会 <input type="radio"/> 30 (一社)日本造園建設業協会 <input type="radio"/> 31 (一社)日本タイル煉瓦工事工業会 <input type="radio"/> 32 (一社)日本塗装工業会 <input type="radio"/> 33 (一社)日本窯工業連合会 <input type="radio"/> 34 (一社)プレストレスト・コンクリート工事業協会 <input type="radio"/> 35 その他
F3. 貴社の所在地 (1つ選択)	(都道府県) <input type="text"/>	
入力者名	<input type="text"/>	
電子メール	<input type="text"/>	

## 貴社および貴社協力業者の職人の就労者数についてお伺いします

### ご回答にあたっての留意事項

- 回答者について
  - 本調査の回答者は、現場の施工体制で一番上層に位置する正会員企業です。（回答者は現場施工者とし、メーカーや資材業者は除く。）
  - ただし、正会員企業から正会員企業への発注工事の場合には、発注側（上層側）の正会員が回答してください。
- 特定日について
  - 特定日は、原則として、**令和6年3月15日（金）** といたします。
  - ただし、**貴社の所属団体から別の日が指示されている場合は、団体の指示を優先**してください。
  - 入力は、令和6年3月15日（金）～4月30日（火）の間でお願いいたします。
- 入力欄について
  - 入力欄は「A.貴社の就労者数」と「B.貴社の協力業者（全ての次数を含む）の就労者数」の2つありますので、それぞれご記入ください。
  - 「A.貴社の就労者数」は、貴社の職人の就労人数を入力してください。
  - 「B.貴社の協力業者（全ての次数を含む）の就労者数」は、貴社傘下の協力業者（下請企業）の職人の合計就労人数を入力してください。
- 入力対象となる「職人」について
  - 職人以外（内勤者等）は基本的に数に含みませんが、現場作業を兼務している場合は数に含めてください。
  - 他社の社員であっても当日、応援等で自社の現場作業に従事されている場合は、人数に含めてください。
  - 「外国人」とは、外国人技能実習生および特定技能外国人（1号、2号）、その他の就労ビザの外国人就労者を指します。

«戻る

次へ»

### 続いてご入力をお願いします

【1】 今回調査対象とされた特定日をご入力下さい（令和6年3月15日（金）～4月30日（火）の間でお願いいたします）。

令和6年  月  日

【2】 上記日に工事現場で実際に稼働していた職人の人数を、下記にご入力ください。就労者数を入力して頂く欄は、  色の部分です。該当者がいない場合は「0」とし、空欄は残さずすべての欄に入力して下さい。

A. 貴社の就労者数

年代	15 ～ 19 歳		20 ～ 24 歳		25 ～ 29 歳		30 ～ 34 歳		35 ～ 39 歳		40 ～ 44 歳		45 ～ 49 歳		50 ～ 54 歳		55 ～ 59 歳		60 ～ 64 歳		65 ～ 69 歳		70 歳 以上		合 計			
	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性		
日本人																										0	0	
外国人	技能 実習生																										0	0
	特定 技能																										0	0
	その他																										0	0
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

B. 貴社の協力業者（全ての次数を含む）の就労者数

（協力業者数  社）

年代	15 ～ 19 歳		20 ～ 24 歳		25 ～ 29 歳		30 ～ 34 歳		35 ～ 39 歳		40 ～ 44 歳		45 ～ 49 歳		50 ～ 54 歳		55 ～ 59 歳		60 ～ 64 歳		65 ～ 69 歳		70 歳 以上		合 計			
	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性		
日本人																										0	0	
外国人	技能 実習生																										0	0
	特定 技能																										0	0
	その他																										0	0
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

《戻る

次へ》

最後に、建設業では、外国人就労者の失踪が  
比較的多いと言われていますが、それについて教えてください

外国人就労者の失踪について、考えられる発生理由を教えてください。(複数回答可)

- 1 低賃金（期待した給料が得られなかった場合等を含む）
- 2 指導が厳しかった（暴力・暴言等を含む）
- 3 経営者や同僚と意思疎通がうまく図れなかった
- 4 建設現場の労働環境が過酷だった（暑い、危ない等）
- 5 仕事仲間や知り合いの同国人などからの紹介・誘惑
- 6 ブローカーや他社等からの引き抜き
- 7 その他（具体的に）

- 8 外国人就労者の失踪を身近で経験したことはない

«戻る

次へ»

設問は以上です。ご回答ありがとうございました。

最後にこの画面を閉じてアンケートを終了してください